

# ■ 奉行 / 10 体験版 セットアップ方法

## セットアップ前の注意点

当システムをセットアップする前に、以下の内容をご確認ください。

注 意



- セットアップは、管理者アカウントのユーザーで行ってください。
- セットアップする前に、他のアプリケーションをすべて終了してください。
- スクリーンセーバーやアンチウイルスプログラム、その他常駐しているアプリケーションソフトがある場合は、それらのプログラムを無効や停止、終了する必要があります。  
※アンチウイルスプログラムの無効や停止、終了方法は各製造元へお問い合わせください。

注 意



- セットアップ後に作成されたフォルダやプログラムは、変更・移動しないでください。当システムが正常に起動できなくなります。
- セットアップ先は、必ずローカルディスク上を指定してください。

## 奉行 / 10 体験版のセットアップ手順

はじめに、当システムを使用する際に必要なデータベースである SQL Server をセットアップし、続いて、体験版プログラムをセットアップします。

すでに SQL Server がセットアップされている場合は、体験版プログラムだけがセットアップされます。



SQL Server は、複数の奉行製品で共通して利用します。複数の奉行製品をセットアップする場合は、最初の製品だけ SQL Server をセットアップします。それ以降の奉行製品のセットアップ時は、プログラムのセットアップから始まりません。

## 「標準セットアップ」と「カスタムセットアップ」の違い

通常は「標準セットアップ」を選択します。

セットアップ先を自身で指定したい場合だけ、「カスタムセットアップ」を選択してください。

○標準セットアップ ▶ 3 ページ参照

○カスタムセットアップ ▶ 5 ページ参照



「標準セットアップ」と「カスタムセットアップ」は、どちらか1回だけ行ってください。(通常は「標準セットアップ」だけ行ってください。) 両方行う必要はありません。

# 標準セットアップの開始



セットアップ中に、セットアップ画面が表示されなくなることがあります。その場合は、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れている可能性があります。[Alt] キーを押したまま [Tab] キーを押して、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れていないかをご確認ください。

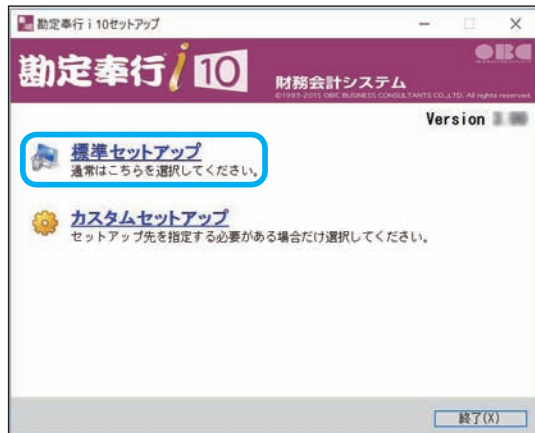
## 1 セットアッププログラムの起動

DVD-ROMドライブに「奉行 体験版プログラムDVD」をセットすると、体験版の画面が表示されます。セットアップしたい製品のロゴをクリックすると、フォルダ画面が表示されますので、その中の「Setup.exe」をクリックします。

## 2 セットアッププログラムの実行

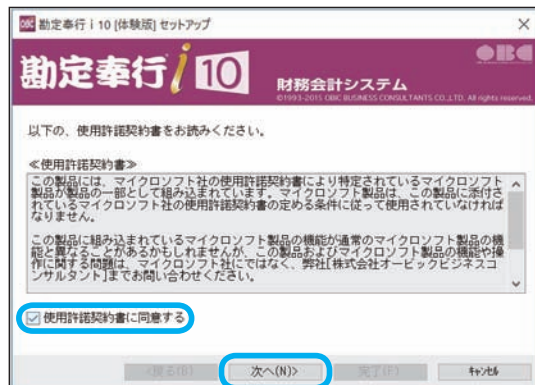
セットアップ画面が表示されますので、「標準セットアップ」をクリックします。

※画面は『勘定奉行』の場合です。  
画面は、お使いの製品によって異なります。



## 3 使用許諾契約書の同意

内容をよく確認し、「使用許諾契約書に同意する」にチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックします。セットアップがはじまります。



## 4 SQL Server の再起動

右図のメッセージが表示されるため、  
[OK] ボタンをクリックします。

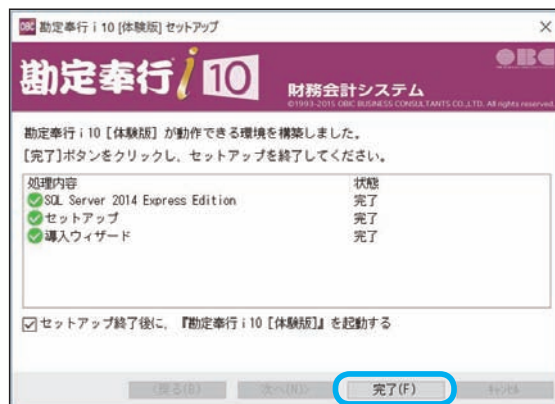
※セットアップ完了後に SQL Server を再起動させる場合は、[キャンセル] ボタンをクリックします。  
その場合は、SQL Server を再起動後に導入ウィザードを実行する必要があります。

▶ 9 ページ 参照



## 5 完了

[完了] ボタンをクリックします。



以上で、セットアップが完了です。  
体験版を起動し、お試しください。

# カスタムセットアップの開始

注意



すでに3ページで「標準セットアップ」を済ませている場合は、以下の作業は必要ありません。

## ● セットアッププログラムの開始



セットアップ中に、セットアップ画面が表示されなくなることがあります。その場合は、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れている可能性があります。[Alt] キーを押したまま [Tab] キーを押して、セットアップ画面がその他の画面の後ろに隠れていないかをご確認ください。

### 1 セットアッププログラムの起動

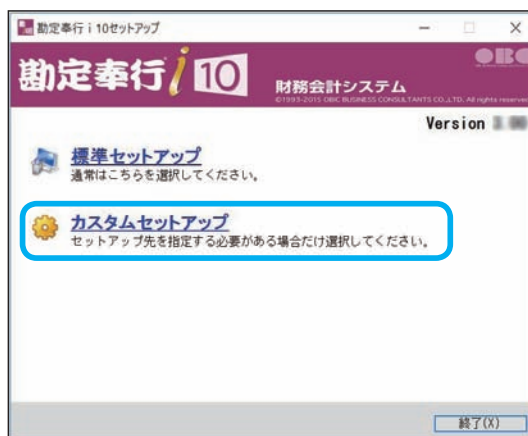
DVD-ROMドライブに「奉行 体験版プログラムDVD」をセットすると、体験版の画面が表示されます。

セットアップしたい製品のロゴをクリックすると、フォルダ画面が表示されますので、その中の「Setup.exe」をクリックします。

### 2 セットアッププログラムの実行

セットアップ画面が表示されますので、「カスタムセットアップ」をクリックします。

※画面は『勘定奉行』の場合です。  
画面は、お使いの製品によって異なります。



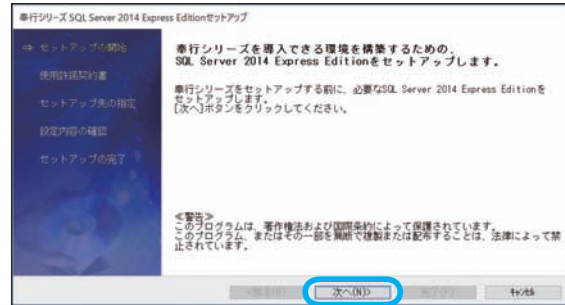
はじめに、次ページの SQL Server のセットアップに進みます。

※すでに SQL Server がセットアップされているコンピュータに当システムをセットアップする場合は、8 ページへ進みます。

# SQL Server のセットアップ

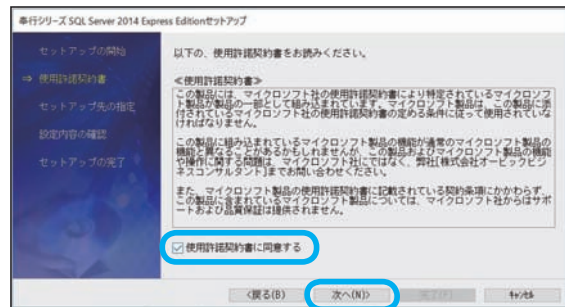
## 1 開始

[次へ] ボタンをクリックします。



## 2 使用許諾契約書の同意

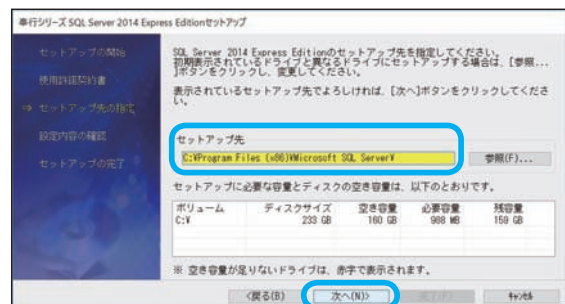
内容をよく確認し、「使用許諾契約書に同意する」にチェックを付け、[次へ] ボタンをクリックします。



## 3 セットアップ先の指定

SQL Server のセットアップ先を指定し、[次へ] ボタンをクリックします。

表示されているセットアップ先を変更する場合は、[参照...] ボタンをクリックします。



## 4 設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、  
[次へ] ボタンをクリックします。  
SQL Server のセットアップが  
はじまります。

※コンピュータの処理能力によって差が  
ありますが、10～40分程度の時間か  
かります。



## 5 セットアップの完了

[セットアップの完了] 画面が  
表示されます。

[次へ] ボタンをクリックし、  
プログラムのセットアップへ進みます。

▶ この後の操作手順は、次ページの  
「プログラムのセットアップ」を参照して  
ください。

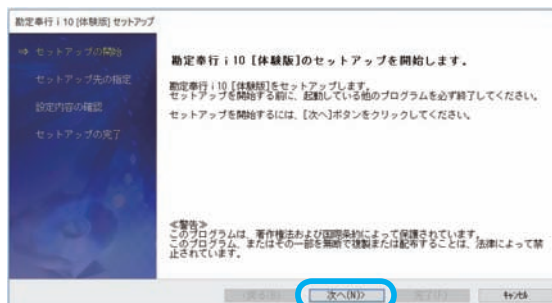


## ● プログラムのセットアップ

すでに SQL Server がセットアップされているコンピュータに、当システムをセットアップする手順を記載します。

### 1 開始

[次へ] ボタンをクリックします。



### 2 セットアップ先の指定

プログラムのセットアップ先を指定し、[次へ] ボタンをクリックします。

表示されているセットアップ先を変更する場合は、[参照...] ボタンをクリックします。



### 3 設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。セットアップがはじまります。

※コンピュータの処理能力によって差がありますが、5～20分程度の時間がかかります。

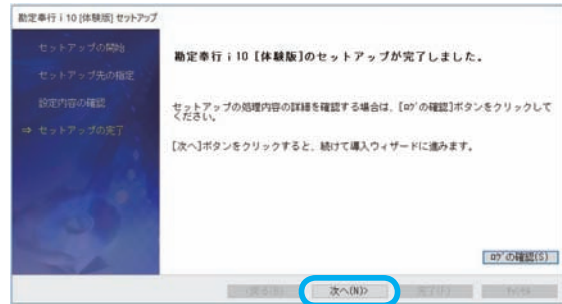




## 4 完了

セットアップの完了画面で、  
[次へ] ボタンをクリックします。  
続いて、当システムの環境を構築する  
導入ウィザードがはじまります。

- ▶ この後の操作手順は、下記の  
「導入ウィザードの実行」を参照して  
ください。



## ● 導入ウィザードの実行

体験版プログラムをセットアップした後に導入ウィザードが表示され、体験版プログラムの環境の構築を行います。

導入ウィザードが終了すると、セットアップは完了です。

### 1 開始

[次へ] ボタンをクリックします。



### 2 運用管理データ領域の作成先の指定

当システムを含む奉行製品共通で  
使用するデータ領域の作成先を指定し、  
[次へ] ボタンをクリックします。  
表示されている作成先を変更する場合は、  
[参照...] ボタンをクリック  
します。

※データ領域の作成先ドライブは、  
ローカルドライブを指定してください。



### 3 業務データ領域の作成先の指定

当システムが使用するデータ領域の作成先を指定し、[次へ] ボタンをクリックします。

表示されている作成先を変更する場合は、[参照...] ボタンをクリックします。

※データ領域の作成先ドライブは、ローカルドライブを指定してください。



### 4 設定内容の確認

現在の設定内容を確認し、[次へ] ボタンをクリックします。当システムの環境構築がはじまります。

※コンピュータの処理能力によって差がありますが、5～20分程度の時間がかかります。



### 5 SQL Server の再起動

右図のメッセージが表示されるため、[OK] ボタンをクリックします。

※セットアップ完了後に SQL Server を再起動させる場合は、[キャンセル] ボタンをクリックします。その場合は、SQL Server を再起動後に導入ウィザードを実行する必要があります。

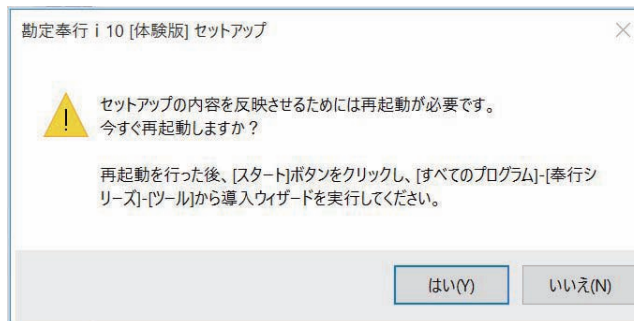


## 6 完了

環境構築の完了画面が表示されます。  
[完了] ボタンをクリックすると、  
導入ウィザードが完了します。



当システムをセットアップすると、再起動を促すメッセージが表示される場合があります。



すぐに再起動する場合は、[はい] ボタンをクリックします。

後で再起動する場合は、[いいえ] ボタンをクリックし、当システムを起動する前に一度コンピュータを再起動します。

※セットアップには、当システムの動作に影響を与える問題を回避するための、Microsoft Corporation の修正モジュールが含まれています。再起動はこちらのモジュールを正常に適用するために求められます。

以上で、セットアップが完了です。  
体験版を起動し、お試しください。